

天狗平の肥料木 除伐整備



立山黒部アルペンルートでは、1960年代後半から自然環境保護の観点から、植生復元の事業がすすめられ、ミヤマハンノキ等の種子を現地で採取し、湿性草原の「肥料木」として植生されてきています。

しかし、過剰な成長によるオオシラビソなどへの抑圧や景観・安全上の問題がおきていることから、適度な範囲で除伐作業がおこなわれています。

今回、きんたろう倶楽部では、富山森林管理署からの依頼をうけて、市民グループとして初めてその除伐作業に参加し、植生回復への一助として整備させていただきます。また現地で亜高山帯の緑化についての研修も実施します。

除伐作業は以下の日程で行われますが、初めての活動ですので、本年度は定員を設けさせていただきます。参加ご希望の方はぜひご応募をお願いいたします。

実施日 7月28日(水)

参加費は無料です。昼食は天狗平山荘を予定

ご参加の可否と実施の詳細を後ほどご連絡いたします。

お申込みは、電話・FAXまたはメールで



きんたろう倶楽部

お問合せは、きんたろう倶楽部へ

TEL&FAX：076-434-1316

Mail：info@kintaroclub.net

HP：http://kintaroclub.wp.xdomain.jp